http://www.i-kochi.or.jp/hp/tosakibo/

に通学しています。 かげ様で現在は元気に希望の家分校なって早いもので8年が過ぎました。希望の家で子どもがお世話になる様

らったりと毎日楽しく過ごせている様先輩の大野健一さんにも可愛がっても生活リズムも安定してきました。同室の 生活リズムも安定してきました。同室のります。統合により、4人部屋になり、 楽です)引き出して下さって生き生きと 向けて子どもの興味のある事を(特に音 開いて下さったり、 職員の方も一緒になってコンサートをる様に、学校の先生方と共に希望の家の かせに来て下さったりと将来の生活に した高校生活を送っており、感謝してお 障害があっても毎日が楽しく過ごせ 又、紙芝居を読み聞

すが、今後ともどうぞ宜しくお願いしま方には今以上にお世話になると思いま出来ればと心から願っています。職員の活です。今後も出来るだけ心豊かに生活 一番不安に思うのはやはり卒業後の生後一年余りで分校を卒業しますが、今



後も皆様と一緒に楽しいコンサ

を目指

今

楽を作らなくてはと思わせてくれます

は、私達にもっと技術を磨いて

野村久美子

やハーモニー。自然に身についていていつも感ム楽器で一緒に演奏する時の正確なリズム る姿。 事でした。私たちが土佐希望の家のコンサみ上げる物を押えながら後片付けをし いて」 「土佐希望の家でコンサー に負けて トで演奏するオー 演した時の事です。 が私達の方に押し寄せ、 演奏が終わると「ウゥ 姿。入所者の方でギター、ハーモニカ、リズが大好きなのは、皆様の音楽を楽しまれ いません。"うぃず"のメンバ ノを弾かれる入所者の方と協 -ケストラのお客様の反応 それは私達がカルポ 拍手が湧き上が 」と熱いどよめき 付けをした は

ボランティアコンサ "ういず"池本早苗アコンサートグループ

の仕事

ティアさん紹介

3病棟あざみ療育員 田中勝



うぃず様

を思い出します。 るのか分からず、戸惑うことが多かった事 当時は、障害を持った人達にどう関わって いのか?どう ます。 就職 した いて 18年

トをさせていただ

いと思って 充実した取り組みを支援させていただきた しチームとなって力を合わせ日々の生活やもらえるように各棟の療育と看護が協力 大変ですが、利用者さん 以前私は、 います ある利用者さんにこんな事を が楽 喜

ね、慌てんと丁寧に楽しくやってよ。」その泄介助などをしてお金をもらいゆうがやき達のできない身の回りの事や食事介助、排言われたことがあります。「田中さんは僕 主体の介助をしていたんだと反省しまし者さんの立場に立った介助じゃなく、職員言葉に私は、自分の行っている介助は利用 もらいゆうがやきずや食事介助、排 」その

事は、働いているスタッフの方々の入所者に心させられます。又、一番素敵だなと思う

なって作り出す雰囲気です。ここでのコンサ向ける慈しむ眼差し、暖かい言動、一体と

体と

て行動でき、 います。 れる職員を目指し頑張っていきたいと思って て行

「利用者さんに愛される職員を目指して」 望の家に就職させていただいて

今の福祉現場は、制度も色々と変わって れば喜んでいただけ んで

て行動でき、利用者さんに愛され、信頼さている時代です。利用者さんの立場に立っ行し、利用者さんにサービスを買ってもらっ現在の福祉サービスは措置から契約に移

ご厚意

竹村真弓様 上岡奈美様高知農業高校様 山野上様 松門園芸農業共同組合連合会様 吾れいユ 樹様 会様 中博様 祉協議会様 坂田二子様 知教会様 岡田浩太社会福祉協議会様 【寄付金·寄付 松岡伸定様 SDA高知キリスト教会様 濱口正浩様 西岡愛子様 様 片 吉井圭介様 岡田浩太様 山本登様 大輔様 岩田英展様 南国教会様 北村真知子様 山本八重子様 日本キリスト

【ボランティア】

ういず様 清和女子スキリスト教会様 門学校様 大篠婦人会様 清和女子中高校様 高知Jゴスペ 十市婦人会様 国教会様 高知福祉専 末日聖徒イエ

今後ともよろしくお願いしますありがとうございました。

編集後記 ☆

 $\stackrel{\wedge}{\bowtie}$

でも皆さんもう なりました。この時期は油断できませ 染症が流行したことで、 新年会を予定してい かり元気になりま ぇ 残念ながら中止によしたが、1月は感 したが、



土佐希望の家通信 第 60 号

理事長 門田正坦先生

の発行に際して、 平成21年最 年最初の「土佐希望の家通信」 言ご挨拶を申 上げま

発行責任者 門田 正坦

年を越し、 るなど、 足により医療や福祉の分野での不安が 昨年は、 株価の低迷など、 し、新しい年を迎えることになりま社会全体が重苦しい雰囲気のまま 企業の生産調整や労働者の解 医師や看護師、介護職員の不低迷など、経済状況が厳しさを つの

佐希望の家通

<発行>重症心身障害児(者)施設 土佐希望の家 高知県南国市小籠107 TEL 088(863)2131/FAX 088(863)2133/

Email:tosakibo@i-kochi.or.jp

係機関や関係の皆様方のご支援によりしたが、理事長に就任して2年3か月、まして、先の見えない深刻な時期もあり でき、この春は、おかげさまで充実に向けて して、 できたように思います。 取り組むためのスター 土佐希望の家も、 危機的な状況からは抜けだすことが かつては医師が不足し トラインに立つことが 関 ま ま

提供して また、 心していただけるように、サービスの充実にを提供できるように、そして家族の方に安用者に対して良質な医療と豊かな暮らし つとめなけ 今後は、 利用者に対してよりよいサ 《件の確保に努めなければならないして働けるように、安定した雇用いくためにも、職員が希望を持つ 重症心身障害児施設として、利 ればならないと考えております -ビスを

営をしていきたいと思います。今年は、その選を担っていけるように、しっかりとした運安心して暮らしていける、そんな社会の一生会の役割だと思います。障害があっても重度の障害のある方々を支えていくのは、重りますが、どんな時代になりましても、ありますが、どんな時代になりましても、 挨拶といたします。 でありますように祈念をいたしまして、ご今年1年が、皆様方にとりましてよいお年 の皆様には、引き続きご支援をいただけま基礎づくりの年と考えていますので、関係営をしています。 ^ので、先行きの見通しが難しいところが?かと不安な要素の多い社会でもありまい計されている時期ですし、世情が暗く、 ;されている時期ですし、世情が暗は、国において障害児支援の見直! ょろしくお願いを申し 上げます

西村先生就任のご挨拶



西村直己先生

西村直己です

24年間、循環器内科医として公立病院することになりました。家庭の事情で、24平成21年 勤務時間の便宜を図って頂き月から、週一回の勤務をして 平成18年4月からは、パートの仕事をして時間365日の拘束には耐えられなくなり、 から、週一 週一回の勤務をしていましたが、土佐希望の家には、平成20年4

> の人たちです。 が動く人もいますが、皆さん純粋な気持ちました。白衣を見て怖がる人も、自然に手難しいこともあり、長めの聴診器を購入し えるように、短めの聴診器を使用 とがあります。聴診器も、以前患者さんが動くので検査が難 のですが、ここでは、訴えたくても訴えるこ 聞き、必要な検査をして、診断をしていこれまでの病院では、患者さんの訴え とのできない患者さんがほとんどです したが、ここでは、患者さんに近づくことが 人たちです 患者さんの訴えを 以前は良く聞こ いというこ していま

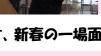
循環器専門医として、 んも、今では大人になり、生活習慣病若いときに土佐希望の家に入った子 人も多くなってきていると聞きます お役に立てるのでは 生活習慣病を かで、物を持て供さ





1 病棟こすもす、新春の一場面





間入り、これからも元気で楽

することができました。今日から大人の仲かもしれませんが、みんなで楽しくお祝い主役の二人は、緊張?疲れ?が少しあった

た後、在宅支援センターと一病棟職員の出それぞれの生い立ちがスライドで紹介され

加さんは艶やかな着物姿できめてきました。

真里恵さんは黒のスー

ツ姿でパリッ

玲

し物がにぎやかに行

われました

最後の記念撮影ではカメラマンが多くて、





ルにて、成人式がテっレニュー 一月十二日(月)在宅支援センタ ターに通われている岡林、一病棟の田村真里恵さ行われました。今年成人()在宅支援センターホー

真里恵さん、玲加さん成人おめでとうございます!









職員によるオー

プニングの踊りから始まり

- 多目的ホールで行いました。午前の部はる方達の「クリスマス会」を在宅支援センタ十二月十三日(土)、在宅で生活されてい





帰りにはケー

キをもらって大大満足の一

日

今年は、十

八家族四十五名の方達が参加



まり、

お家はどこ?」で、仮装した職員の劇を見

大笑いでした。サンタからはプレゼン

より、ハンドベルそして「出し物」は「サンタの午後の部は大きな絵本を読みながらはじ

談笑したりしてくつろぎました。

みせてもらい、皿鉢料理をいただきながら

クショーの後は、お待ちかねの料理実演を大興奮。つづいて笑いをさそう職員のマジッ迫力のあるアンサンブルの生演奏にみんな

玲加さ~

んです

を迎えら

んと在宅支援センター







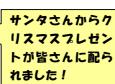


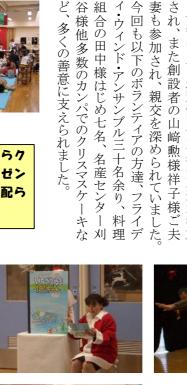












組合の田中様はじめ七名、名産センター

谷様他多数のカンパでのクリスマスケ

多くの善意に支えら

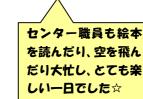
れま

イ・ウィンド

今回も以下のボランティアの方達、フライデ













タオルもたくさん洗濯物になります。

出来ない物はない 仕事は、 掃除、

日本作業療法士協会の定義では、作業ついて少し紹介させていただきます。 実は希望の家でも作業療法士が1名働 か?たぶん名前ぐらいは聞いたことがみなさん、作業療法ってご存知です いています。 あるけど・・・って人が多いと思います。 そこで今回は、 作業療法に

土佐希望の家通信 第 60 号

選手宣誓!

の回復、 されています。用いて治療・指導・援助を行うこと」と またはそれが予測される者に対し、その療法は「身体又は精神に障害のある者、 主体的な活動の獲得を図るため、諸機能 維持及び開発を促す作業活動を

します。 を加え、 くものだと思っています。伝いをありとあらゆる方法で行って のものを指していると考えます。 いと思いますので、ここからは私の持論 これだけでは何のことか分かりにく その方法や内容は、 いをありとあらゆる方法で行ってい作業療法とは『生きる』ことのお手 作業活動とは『生きる』ことそ 希望の家用にア それぞれの方の レンジして説明 そし

よろしくお願いします。合って作業療法を行っていきますのでも、それぞれの方の『生きる』に向かい 似ている場合は合っても誰一人同じで『生きる』ことに添って行われるため、『 な内容の紹介はできませんが、 はありません。スペースの関係で具体的 これから ので、

久武昌樹

スタート!!

用者の大黒さんが発案して今回のロードレロードレースが中止になったこともあり、利されました。今年は佐川町で毎年行われる ル・ロ 月二十七日(木)、 ス・イン土佐希望の家」が開催 ムトライア

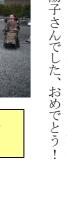
れでタイムを計り、自分の予想タイムに一子、電動車いす、歩行器、歩行などそれぞ子望の家の建物を一周するコースを車椅ースが開催されることになりました。 番近い人が優勝。タイムの発表をドれでタイムを計り、自分の予想タイ しながらみんなで待ちました。 陽子さんでした、 おめでと 優勝はひま

食事介助をしていた時、

手元がくるっ

3病棟西療育員

田村ゆかり



ようい! 体を曲げ、手をいっぱい伸ばし、何度から寄って来て、車椅子に乗ったまま、身が「もうーどうしよるがー」と笑いながまいました。すると、すぐ横山和美さんて"カラーン"とスフーンを

みんな並んで、

に運搬していきます。

おりがとう、嬉しくなりました。 ピッカピカでした。本当に顔が写る位、 と れき、ピッカピカ マスプーンでした。本当に顔が写る位、プーンを渡してくれました。流しで洗い、プーンを渡してくれました。流しで洗い、しばらくして「ハイ!」とさっきのスプーンを持って行きました。 」とさっきのス



等、いるのの 利用者の方と触れあう事が多くなり、「オが統合して2階の掃除に入るようになって の方とも挨拶をし、コミュニケ そんな時、 すヨ」とつい声を掛けたりします。 ハヨウ」「今日はどうです?」「天気はいいで利用者の方と触れあう事が多くなり、「オ いですが何か感じる事があり嬉しくなり います の力持ちと自負しています。 掃除にも力が入ります。 くらい希望の家の縁の除、洗濯、つくろい物 第一と第二 ションをとっ 返事は無 保護者

優勝の商品

はなんでし

ょう?

クセンタ 機械に休みは有りません。3時半頃にワーー日中洗濯機、乾燥機は回りっぱなしで者のタオル、オシメ等の洗濯物等をします。 を分けてカゴに入れて決め沢山帰ってきます。病棟ご 堂、医局、当直室、トイン等)でで、これで、これで、これで、これで、当直室、トイン等の話がありま来事と今日のスケジュール等の話がありまれがあり、昨夜の出 来事と今日 堂、医局、当直室、トイレ等の掃除。利 まず - 白ゆりからバスタオルや衣服等 れて決められた時間まで病棟ごとに個人別に服 用食ま出

事に戸惑う職員の人がいます。ごめんネ家政は、男性が来るとついつい声をかけてメ等を取りに来てくれます。男性のいな 快く引き受けてくれます る?とつい押し付けたりも には取りに来た物以外も持つて帰ってくを止めたりします(悪気は有りません)。 オバサンばっかりで、つい気軽に話をして手 病棟の職員の方もよく家政にタオル、 返い

の方、職員の方々の要望に応えていこれからも縁の下の力持ちとして して利 用 るよ者

家政主任 大崎都子